

# 避難者アンケート調査 集計結果

平成24年11月

山形県広域支援対策本部避難者支援班



## 目 次

### I 調査の概要

- 1 調査の目的 - 1 -
- 2 調査項目 - 1 -
- 3 調査設計 - 1 -

### II 調査結果

#### 1 世帯の状況について

- (1) 避難世帯の家族構成について - 2 -
- (2) 避難元と避難先の自治体 - 2 -
- (3) 避難の理由、避難の時期、住民票の異動 - 3 -
- (4) 住居の状況 - 4 -
- (5) 避難生活の生活費 - 5 -
- (6) 避難元の家族と会う頻度 - 5 -

#### 2 困っている事、不安なこと、避難者支援への要望について

- (1) 困っている事、不安なことについて - 6 -
- (2) 山形県内での支援について - 7 -
- (3) 避難元の行政機関からの支援について - 8 -
- (4) 交流イベントについて - 8 -

#### 3 山形での生活について

- (1) 情報の入手について -10-
- (2) 住居について -11-
- (3) 山形での生活について -11-

#### 4 就業・就職について -12-

#### 5 心と体の健康について

- (1) 健康診断の受診状況 -14-
- (2) 心と体の健康について -15-

#### 6 教育や子育てについて -18-

#### 7 自由記載欄 -21-

### Ⅲ 参考資料

アンケート調査票

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

東日本大震災から1年8ヶ月が経過しましたが、現在も1万人を超える方々が本県での避難生活を余儀なくされています。

避難生活が長期化する中で、避難者の方々がどのようなニーズをもっているか、どのような支援を望んでいるか等を調査し、今後の避難者支援策に資することを目的として実施しました。

## 2 調査項目

- (1) 世帯の状況について
- (2) 困っていること、不安なこと、避難者支援への要望について
- (3) 山形での生活について
- (4) 就業・就職について
- (5) 心と体の健康について
- (6) 教育や子育てについて
- (7) 自由記載欄

## 3 調査設計

- (1) 調査地域 : 山形県全域
- (2) 調査対象 : 東日本大震災により山形県内に避難されている  
3, 855世帯
- (3) 調査方法 : 郵送によるアンケート調査
- (4) 調査期間 : 平成24年10月中旬～下旬
- (5) 集計数 : 1, 275件 (回収率: 33.1%)  
※参考 平成23年度は4, 651世帯に送付し、回収は1, 649件  
(回収率35.5%)。

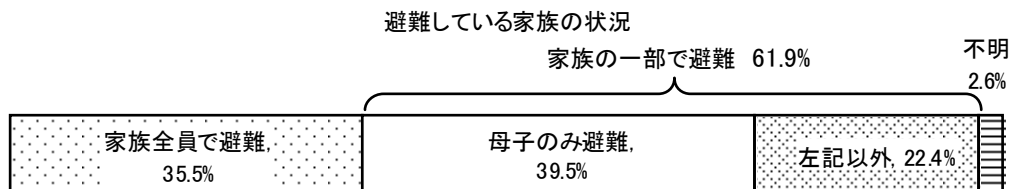
### ※ 注意点

- (1) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- (2) 一つの質問で回答が複数ある場合、回答率が100%を超える場合があります。

## II 調査結果

### 1 世帯の状況について

#### (1) 避難世帯の家族構成について

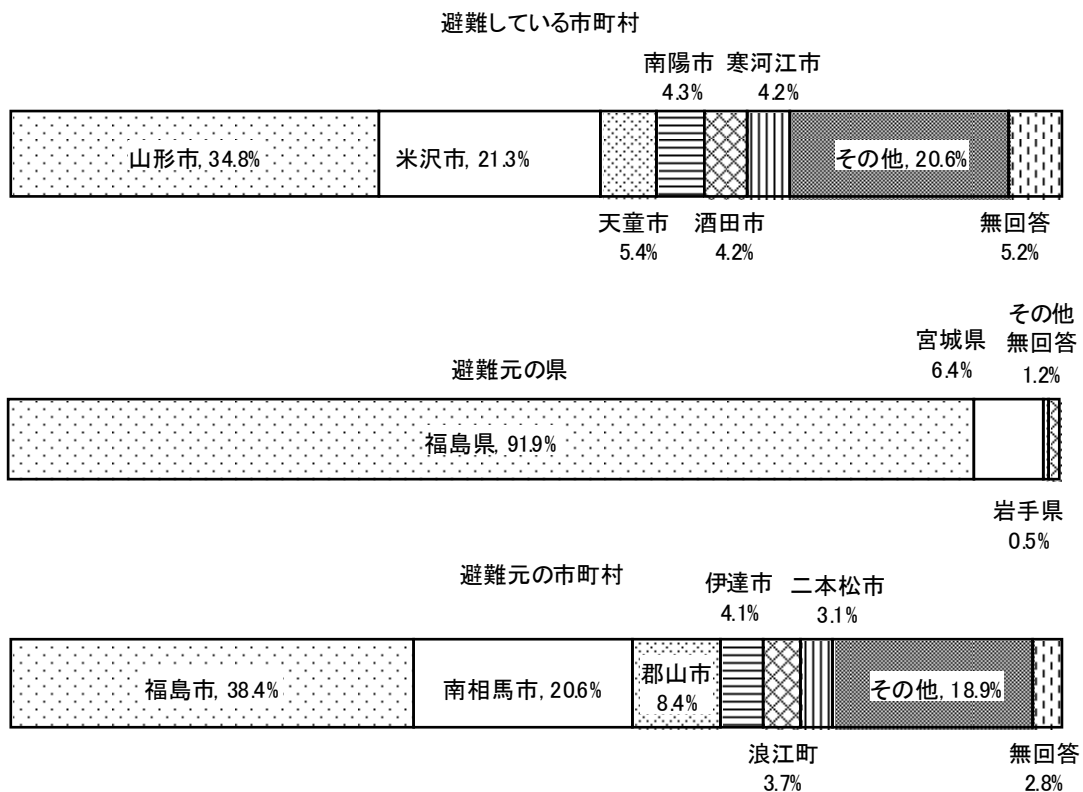


家族全員で避難している割合が36%、家族の一部で避難している世帯は62%で、うち母子（父子）のみ避難の割合は全体の40%でした。子どもがいる世帯は全体の70%でした。

避難世帯の平均人数は約3.0人で、要援護者※のいる家庭の割合は5%でした。

※要援護者：ここでは障がいがある方、介護が必要な方としました。

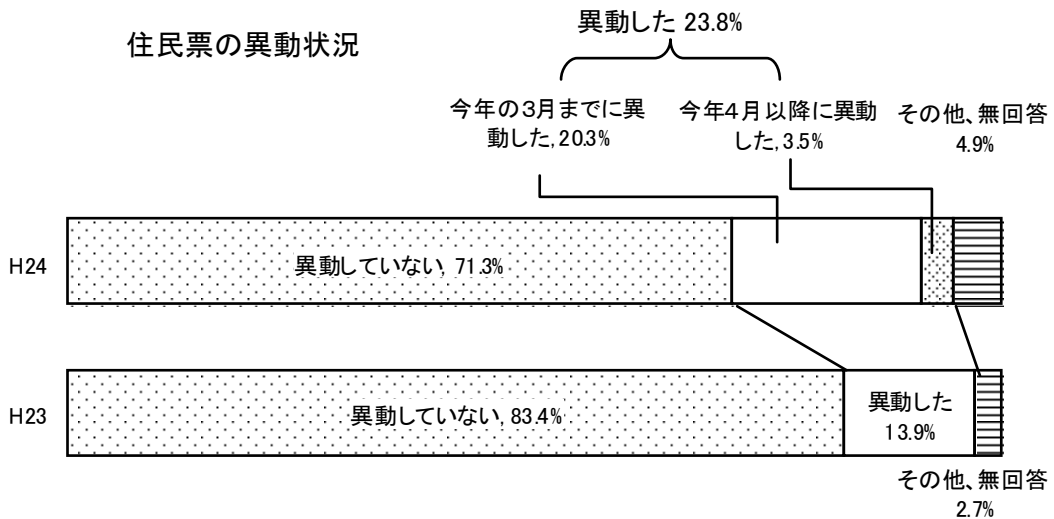
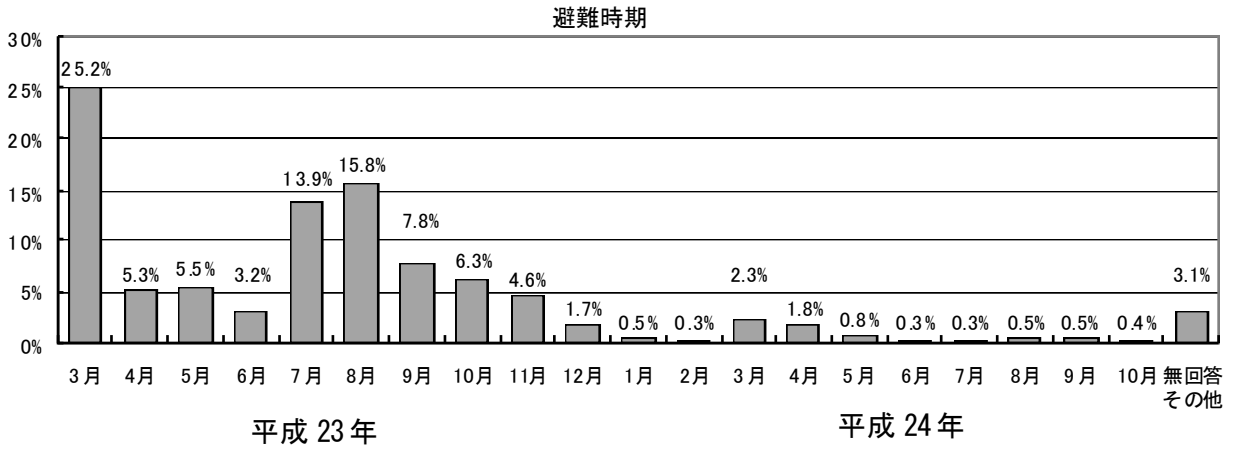
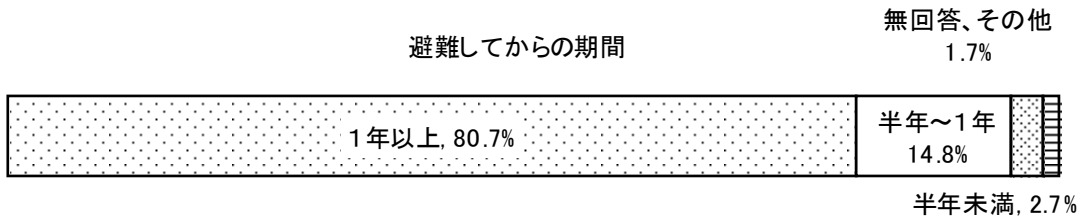
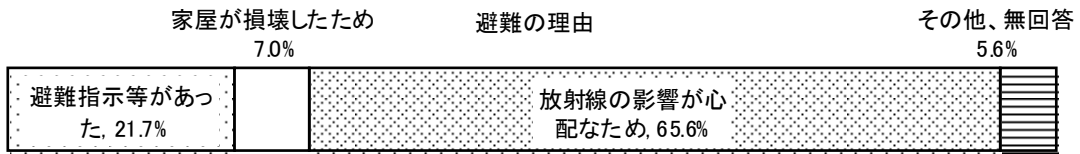
#### (2) 避難元と避難先の自治体



現在避難している市町村は山形市、米沢市、天童市の順となっており、県で把握している避難者数と概ね同じような傾向でした。

避難元については、福島県が 92%、宮城県が 6% でした。市町村別では、福島市、南相馬市、郡山市、伊達市、浪江町、二本松市の順でした。

### (3) 避難の理由、避難の時期、住民票の異動

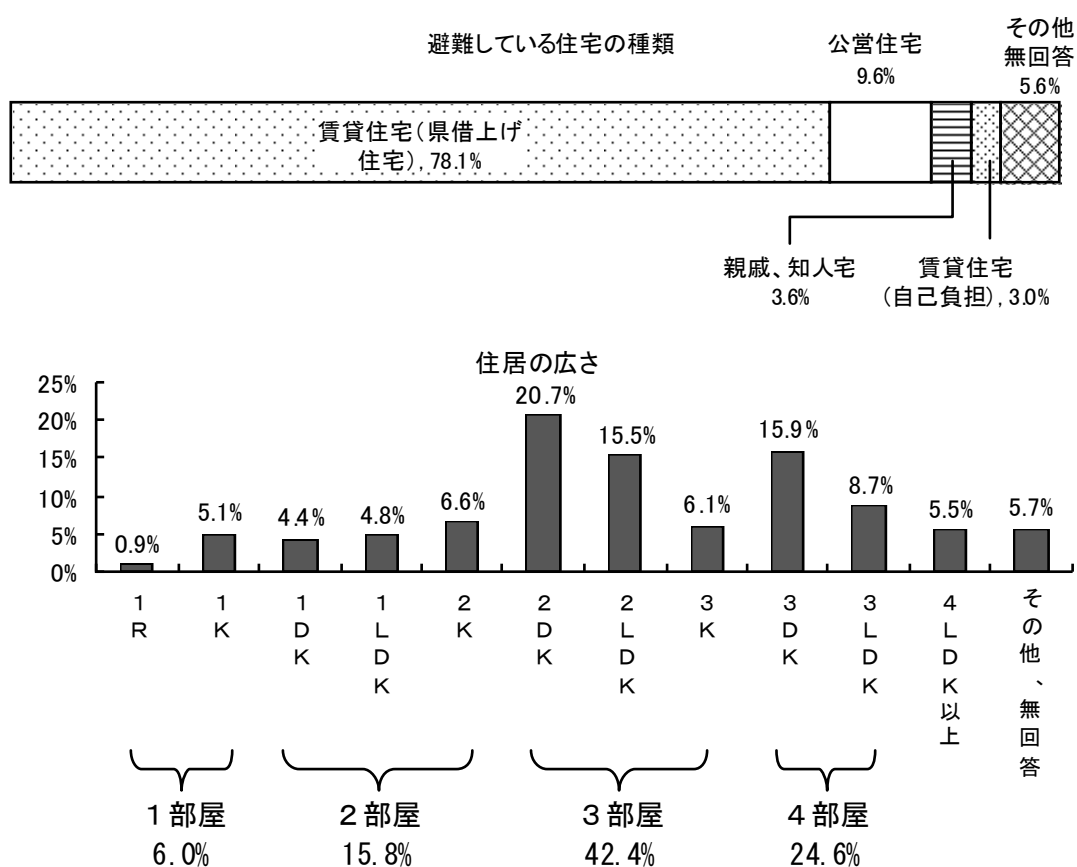


避難の理由は、「放射線の影響が心配なため」が66%でした。また、避難している期間は1年以上の人がほとんどで、避難生活が長期化していることがうかがえます。

避難時期は震災直後の平成23年3月が最も多く、次いで区域外避難者へ県借上げ住宅の提供が可能となった後の平成23年の7月、8月が多くなっています。

住民票を異動している割合は24%で、昨年度より10ポイント増加しました。

#### (4) 住居の状況

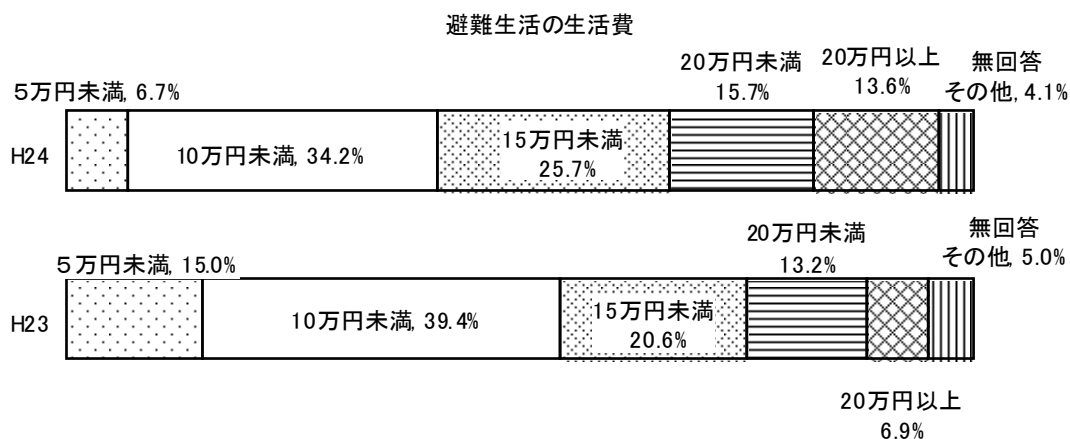


県借上げ住宅に入居している割合が最も多い状況でした。「その他」として、県内で住宅を購入、実家、社宅といった回答が複数見受けられます。

部屋の数は1部屋が6%、2部屋が16%、3部屋が42%、4部屋が25%となっています。

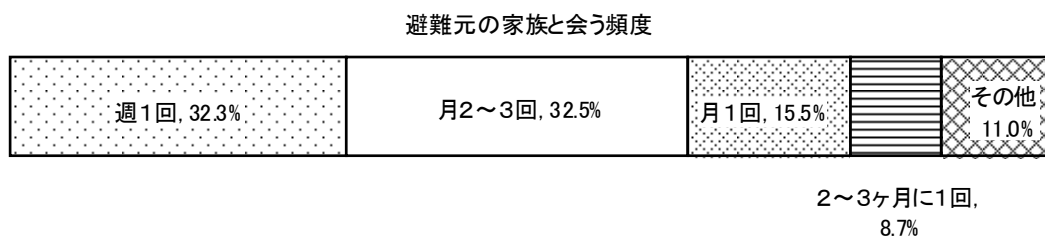


## (5) 避難生活の生活費



生活費については、5万円未満、10万円未満の割合が昨年度より減っているものの、それでも合わせて4割以上となっています。

## (6) 避難元の家族と会う頻度

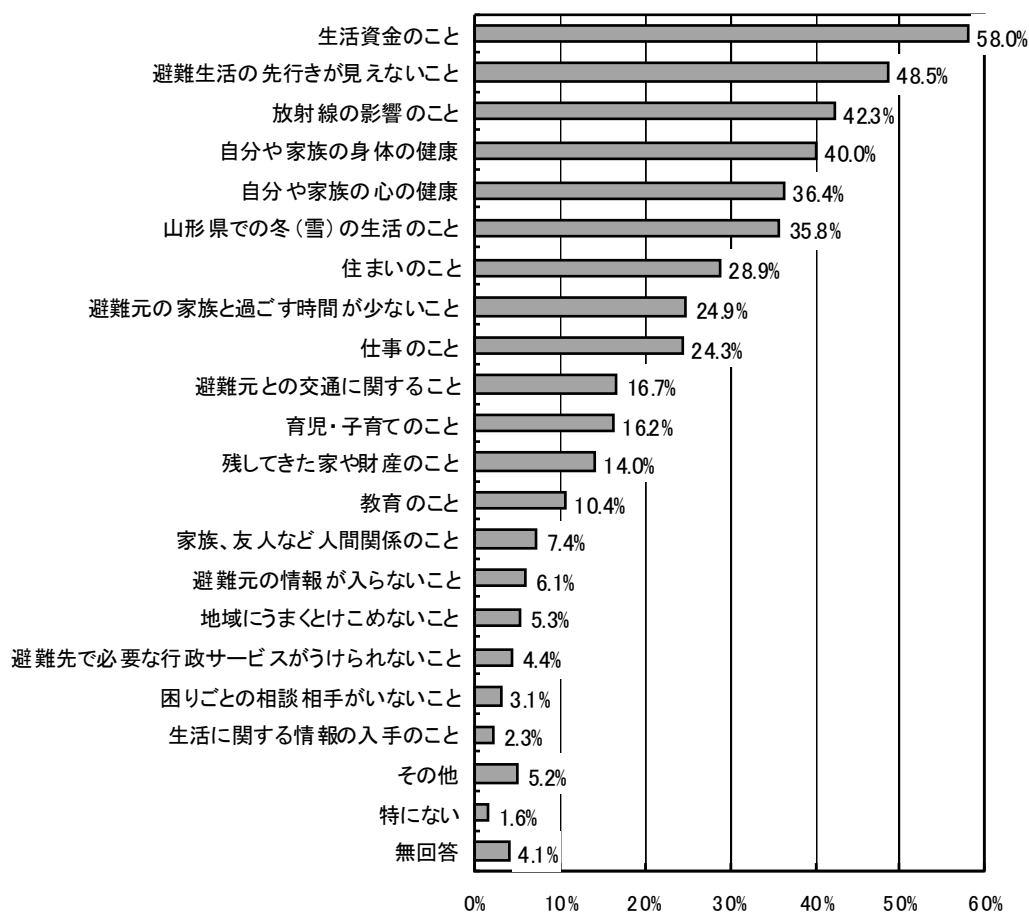


約6割の世帯が月2回以上避難元の家族と会っており、移動に関する費用負担が大きいことがうかがえます。一方、約4分の1の世帯が月に1回以下であり、孤立化が心配されます。

## 2 困っている事、不安なこと、避難者支援への要望について

### (1) 困っている事、不安なことについて

困っていること、不安なこと(複数回答)

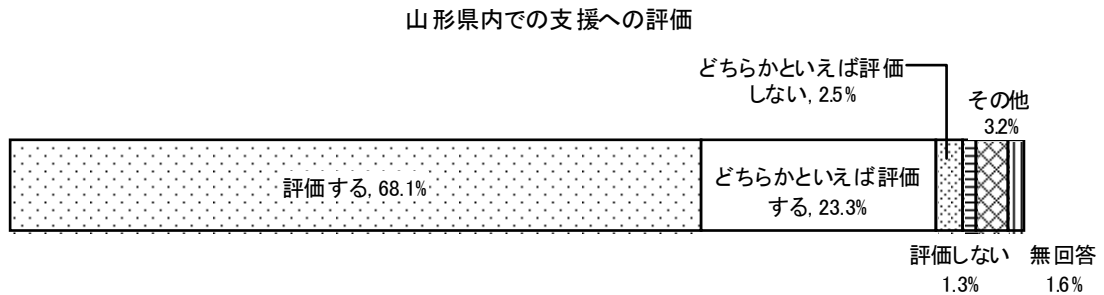


「生活資金のこと」が最も多く、次に「避難生活の先行きが見えないこと」、「放射線の影響のこと」、自分や家族の体と心の健康への不安の順となっています。

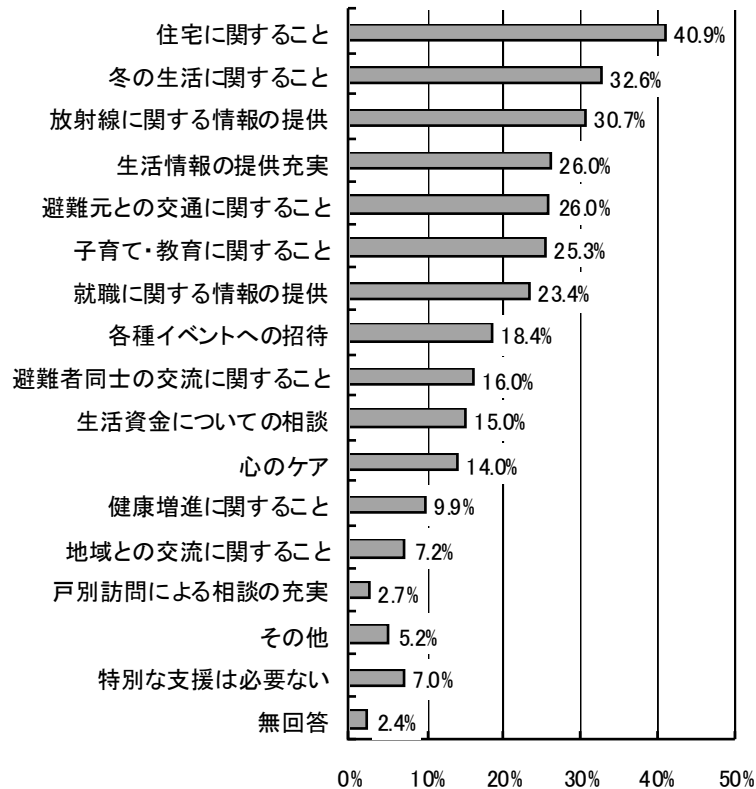
昨年度のアンケートでは「お金のこと」、「冬の生活のこと」、「健康のこと」の順となっており、冬の生活については、一度経験したことで昨年度よりも少なくなっているものの、不安を抱えている方が多い状況です。

「その他」として、医療費の窓口負担や予防接種など医療に関すること、借上げ住宅の期限などの回答が複数ありました。

## (2) 山形県内での支援について



山形県内での避難者への支援として期待するもの(複数回答)

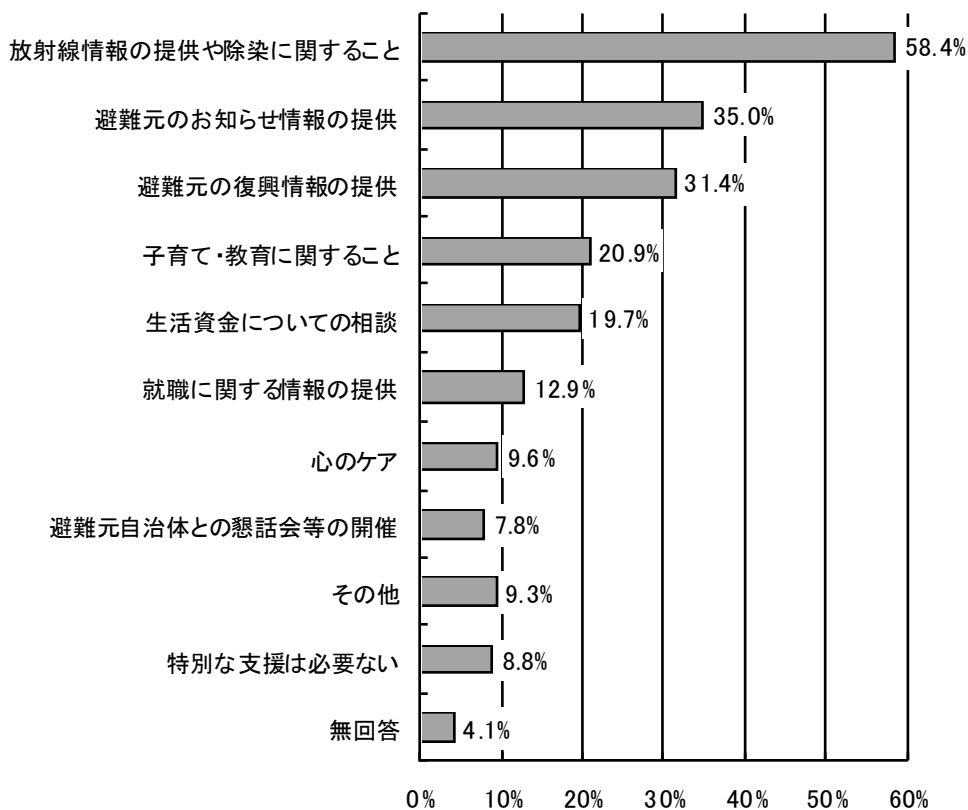


回答者の9割以上が山形県内での支援について「評価する」「どちらかといえば評価する」と回答していました。

今後期待する支援としては、「住宅に関すること」、「冬の生活に関すること」、「放射線に関する情報提供」、「生活情報の充実」、「避難元との交通に関すること」の順でした。

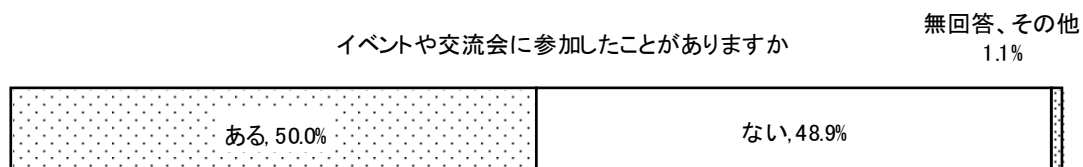
### (3) 避難元の行政機関からの支援について

避難元の行政機関からの支援として期待するもの(複数回答)

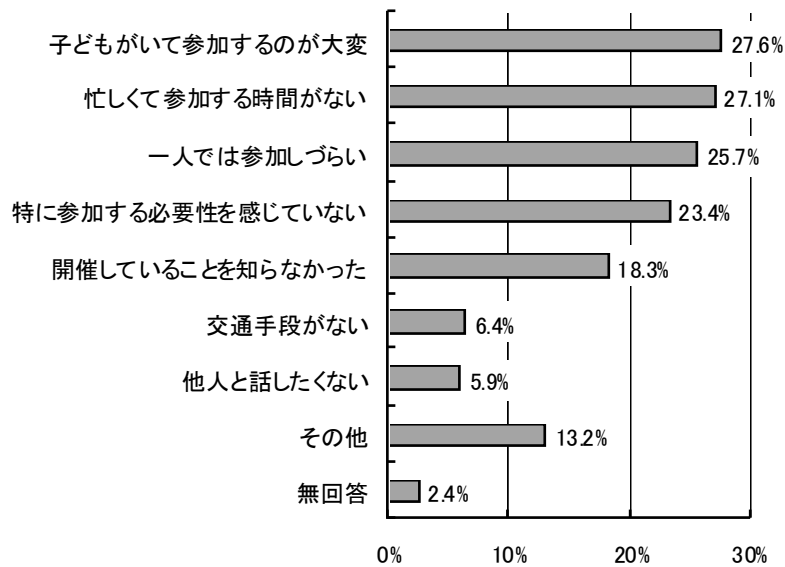


避難元の行政機関に望む支援は、「放射線情報の提供や除染に関すること」が最も多く、次いで、避難元の情報提供に関する要望が多い状況でした。「その他」では医療費の負担に関すること、避難元との交通の支援に関すること、東電への賠償に関する支援などの回答がありました。

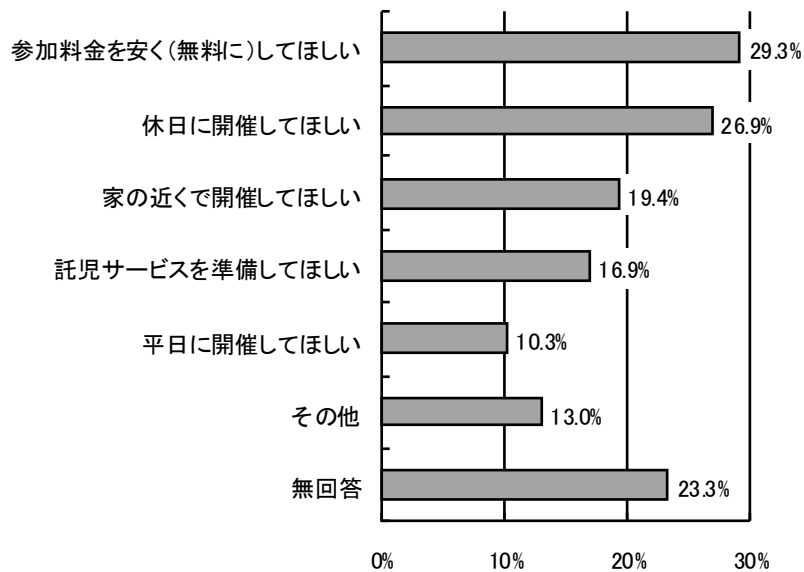
### (4) 交流イベントについて



イベントに参加しない理由(複数回答)



イベントに関する要望(複数回答)



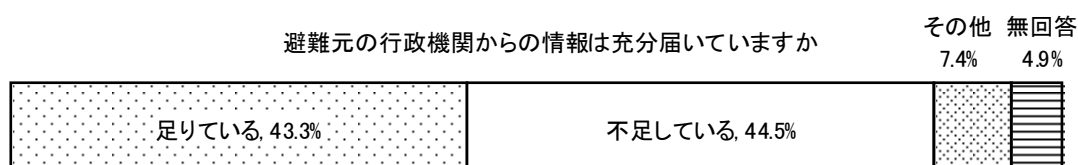
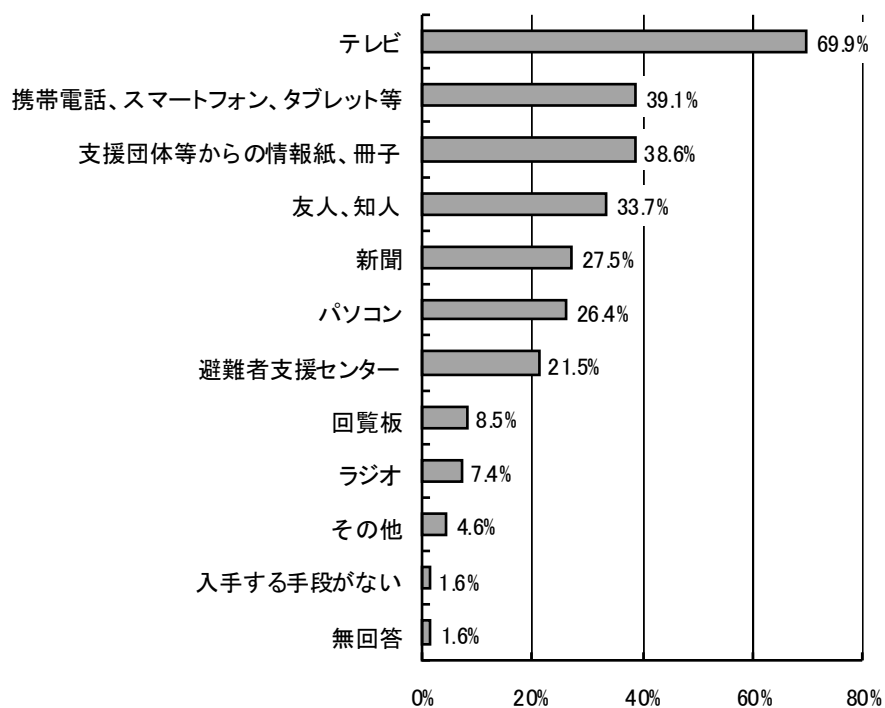
イベントの参加経験は5割でした。イベントに参加しない理由としては、「子どもがいて参加するのが大変」「忙しくて参加する時間がない」「一人では参加しづらい」の順でした。

イベントに対する要望としては、「参加料金を安く(無料に)してほしい」、「休日に開催してほしい」の回答が多く寄せられました。

### 3 山形での生活について

#### (1) 情報の入手について

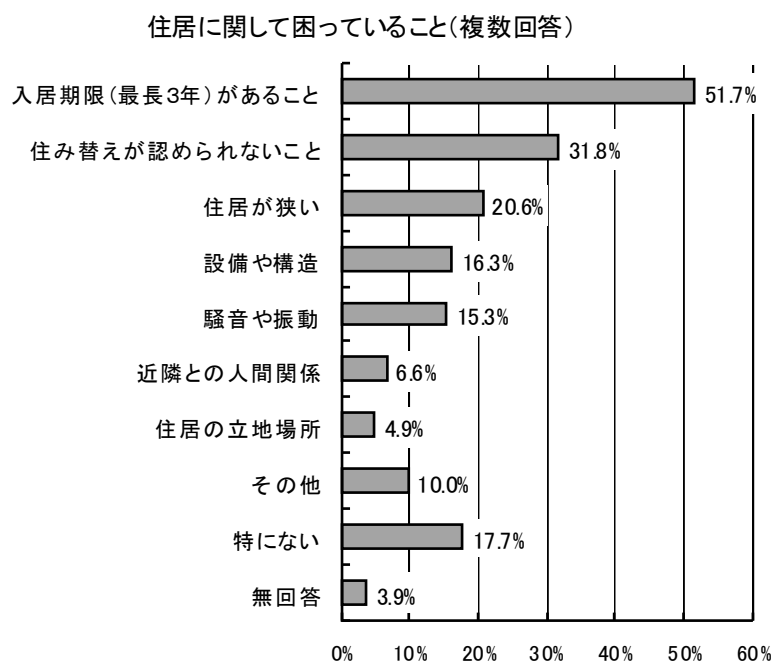
情報を入手する方法(複数回答)



情報の入手する手段で最も多かったのは昨年同様テレビでした。「支援団体等からの情報紙、冊子」が昨年の 13%から 39%と大きく増加しました。

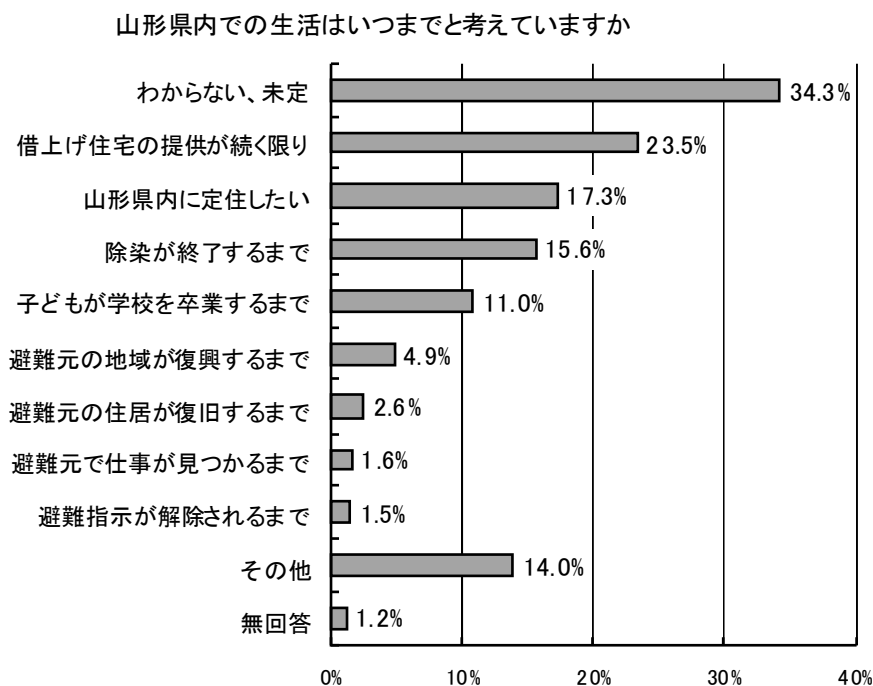
避難元の行政機関からの情報については、「足りている」、「不足している」が半々の状態でした。

## (2) 住居について



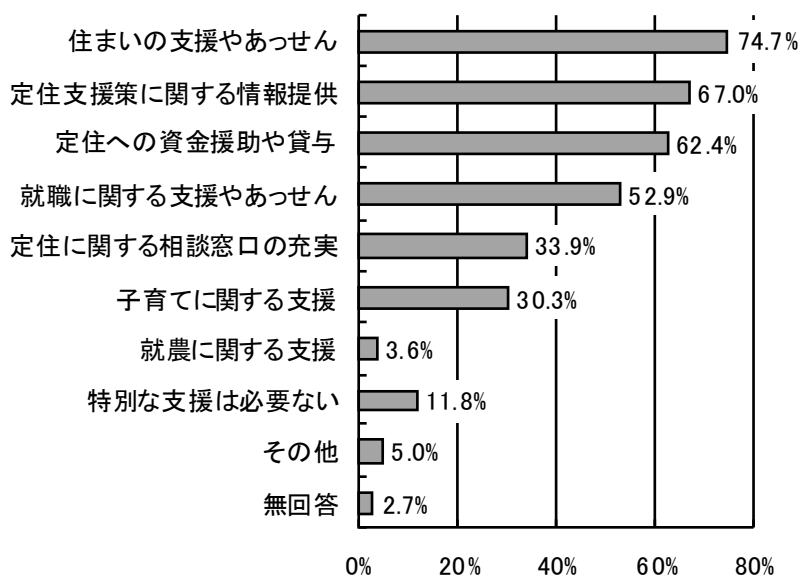
住居に関して困っていることは「入居期限(最長3年)があること」が最も多く、半分を超える世帯で心配しています。次に、住み替えに関する要望が3割を超えていました。住居に関して特に困っていることがない人は2割弱でした。

## (3) 山形での生活について



避難生活をいつまで続けるかについては、昨年引き続き「わからない、未定」が最も多く、具体的に戻る時期を決めていない世帯が多くなっています。次いで「借上げ住宅の提供が続く限り」となっており、借上げ住宅の期限によって避難世帯の状況が大きく変わることがうかがえます。「山形県内に定住したい」が17%であり、昨年より8ポイント増加しています。

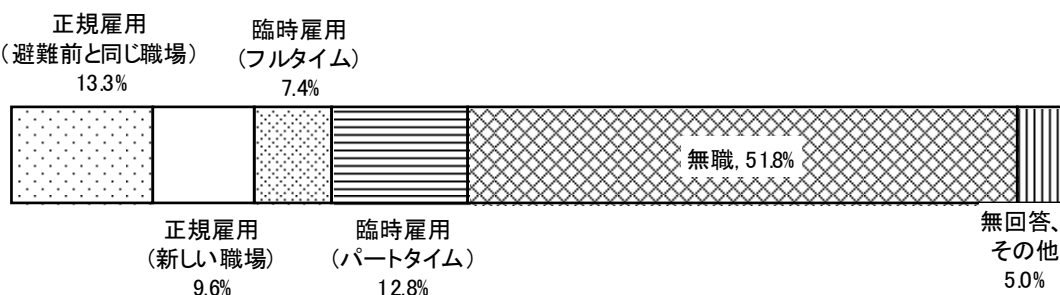
定住に関する支援で希望すること(複数回答)



定住に関する支援で希望することは、「住まいの支援やあつせん」、「定住支援に関する情報提供」、「定住への資金援助や貸与」、「就職に関する支援やあつせん」の順でした。この4項目については、定住を希望する世帯の半数以上が希望しており、要望の多い状況がうかがえます。

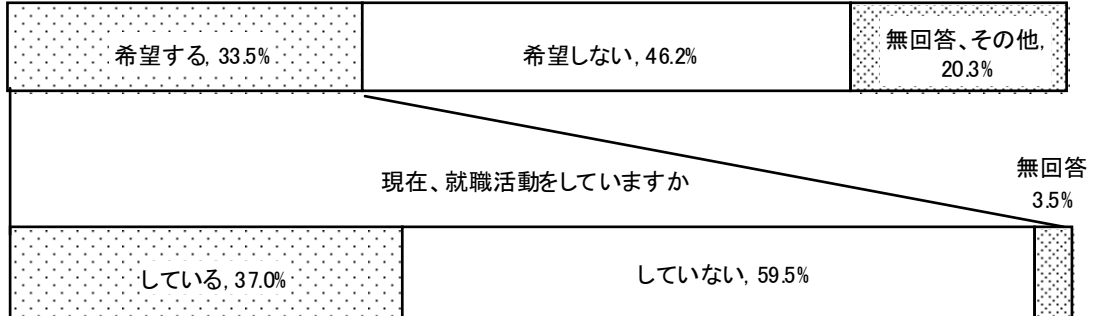
#### 4 就業・就職について

就業形態をお答えください

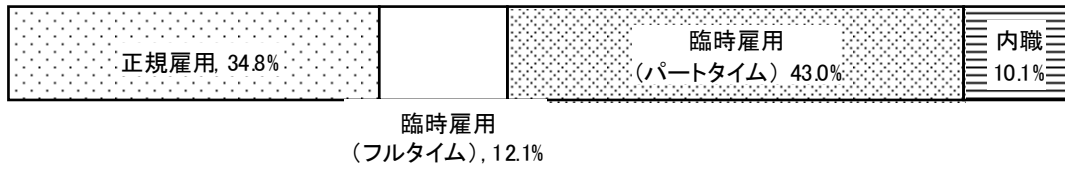




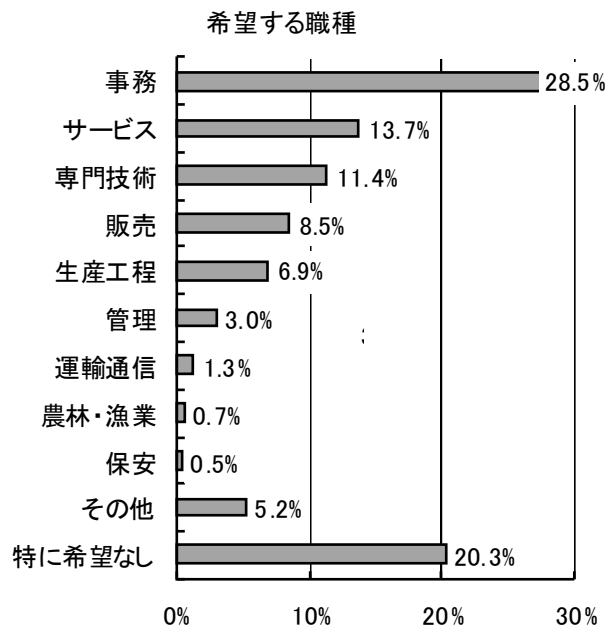
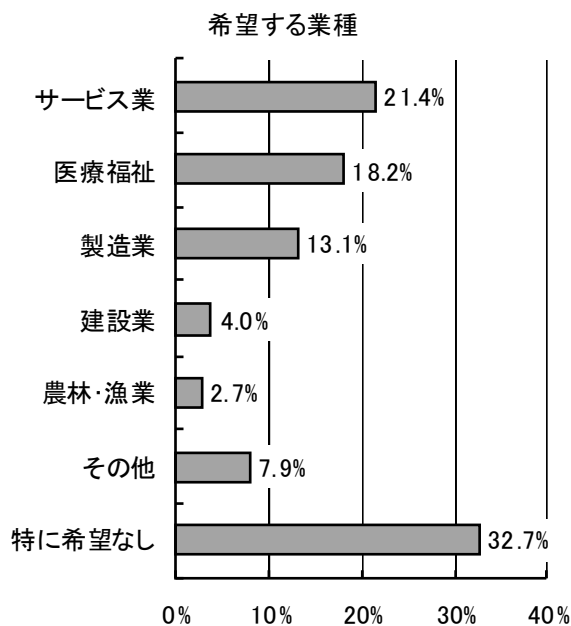
山形県内での就職を希望していますか



どのような勤務形態を希望しますか

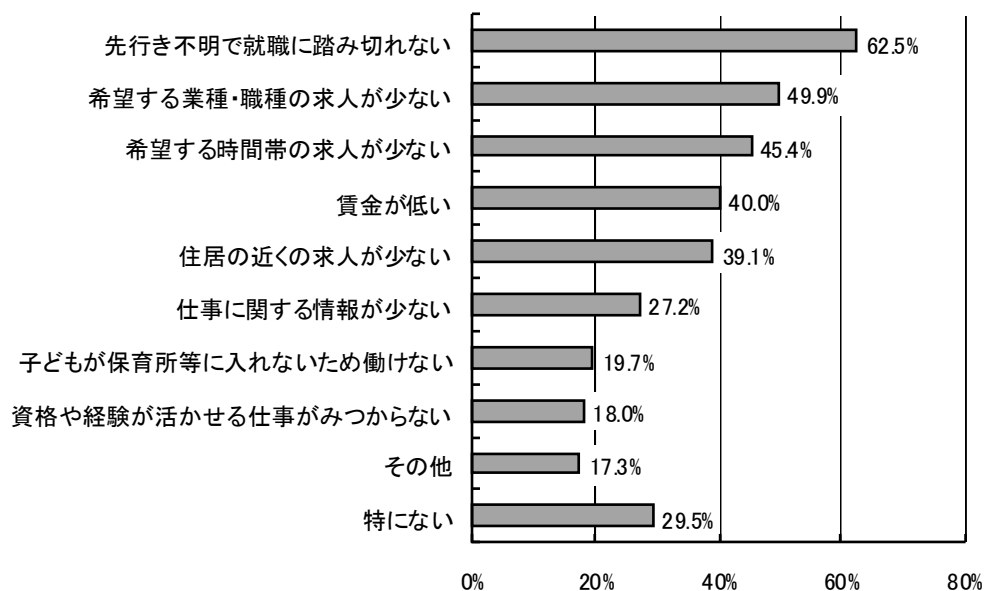


世帯の代表者に就業状況をお聞きしたところ、約4割が現在就業していました。また、山形県内で新たに職を得たのは約3割でした。現在、転職を含み就職を希望する方は34%であり、昨年度の40%より7ポイント減少しています。希望する勤務形態については、臨時雇用を希望する方が半分を超えており、最も多くなっています。正規雇用の希望は約35%、内職は約10%でした。



希望する業種は、サービス業、医療福祉、製造業の順であり、希望する職種は事務、サービス、専門技術の順でした。

就職で困っていること(複数回答)

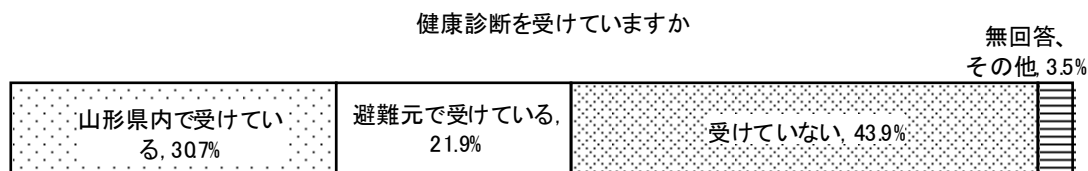


昨年最も多かった、「子どもが保育所等に入れないため働けない」については、昨年度より少なくなっています。一方、「先行き不明で就職に踏み切れない」が最も多く、昨年よりも増加しています。

このほか、勤務時間帯や業種 mismatches が多くあげられました。

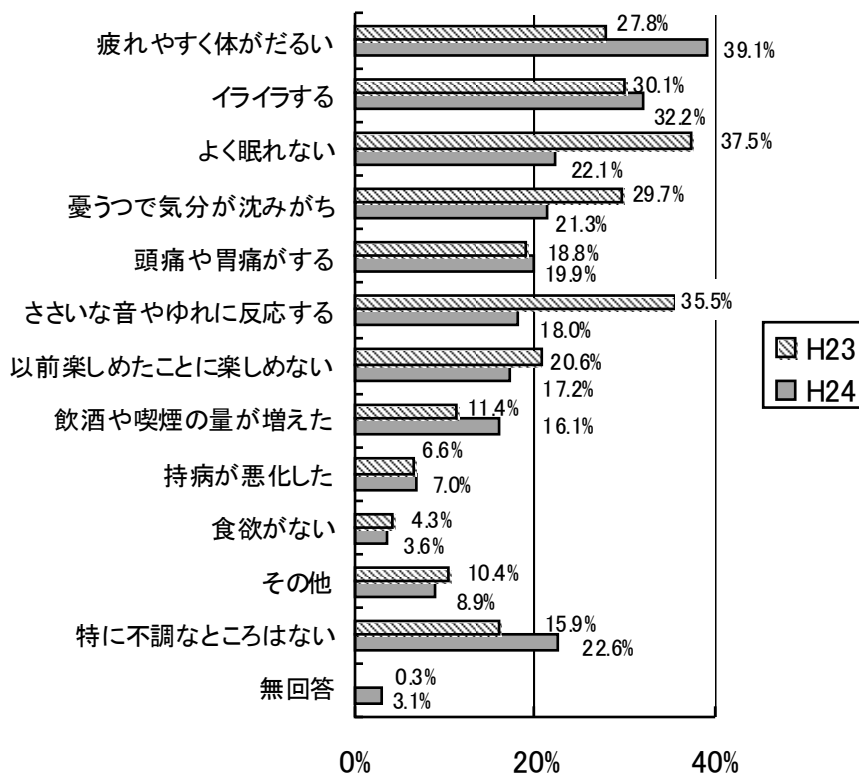
## 5 心と体の健康について

### (1) 健康診断の受診状況



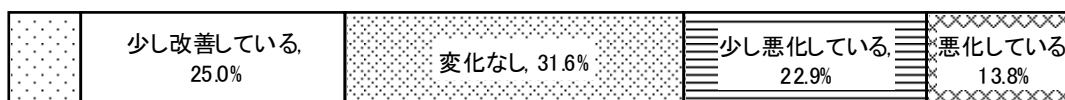
(2) 心と体の健康について

心と体の健康について(複数回答)



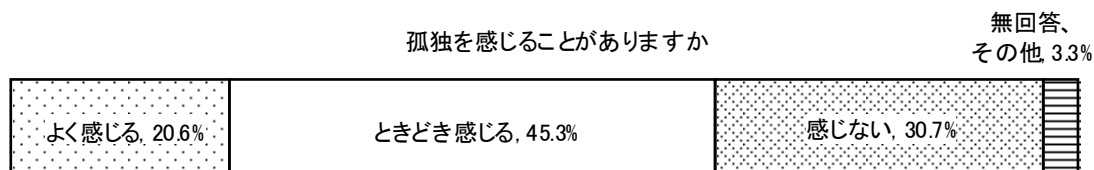
改善している  
6.7%

症状は避難当初と比べてどうですか



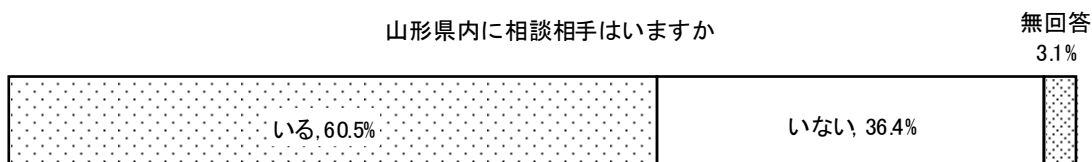
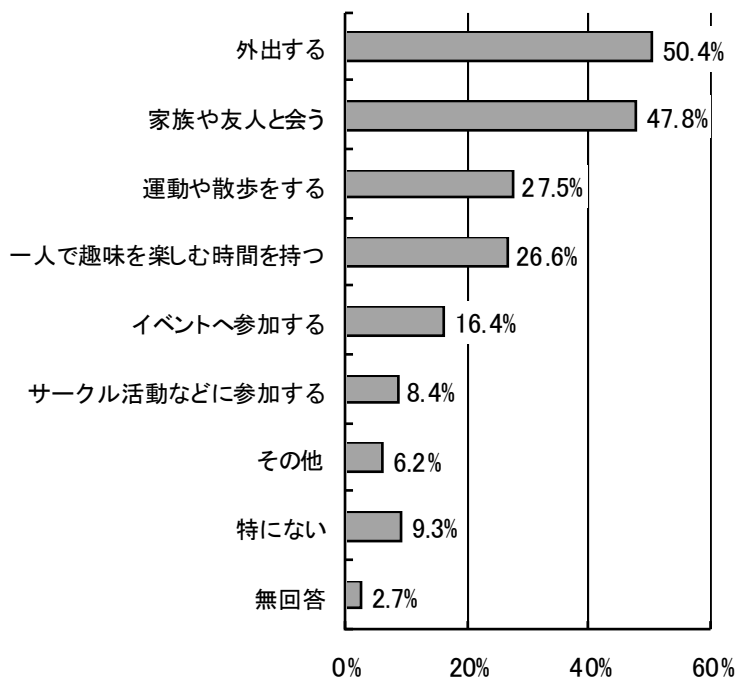
特に不調なところはないという方が、昨年より7ポイント増加しているものの23%にとどまっております、それ以外の方は何らかの心身のストレスを抱えています。

避難当初と比較した症状の変化については、改善している、変わらない、悪化しているがそれぞれ三分の一程度でした。

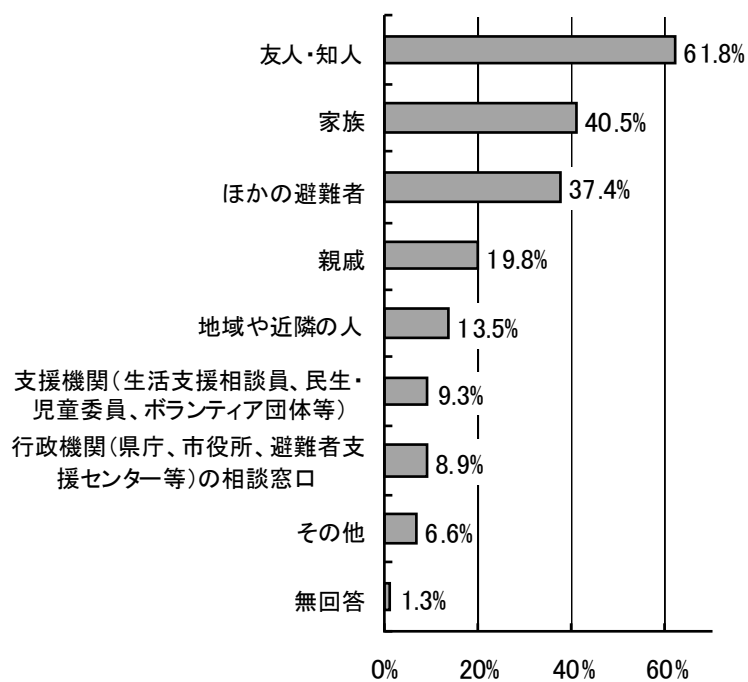


孤独を感じるかについて、「よく感じる」、「ときどき感じる」と答えた方は 66%でした。母子（父子）のみ避難世帯の場合、71%、一人暮らしの家庭では 76%が孤独を感じている状態でした。

気分をリフレッシュするために心掛けていること（複数回答）



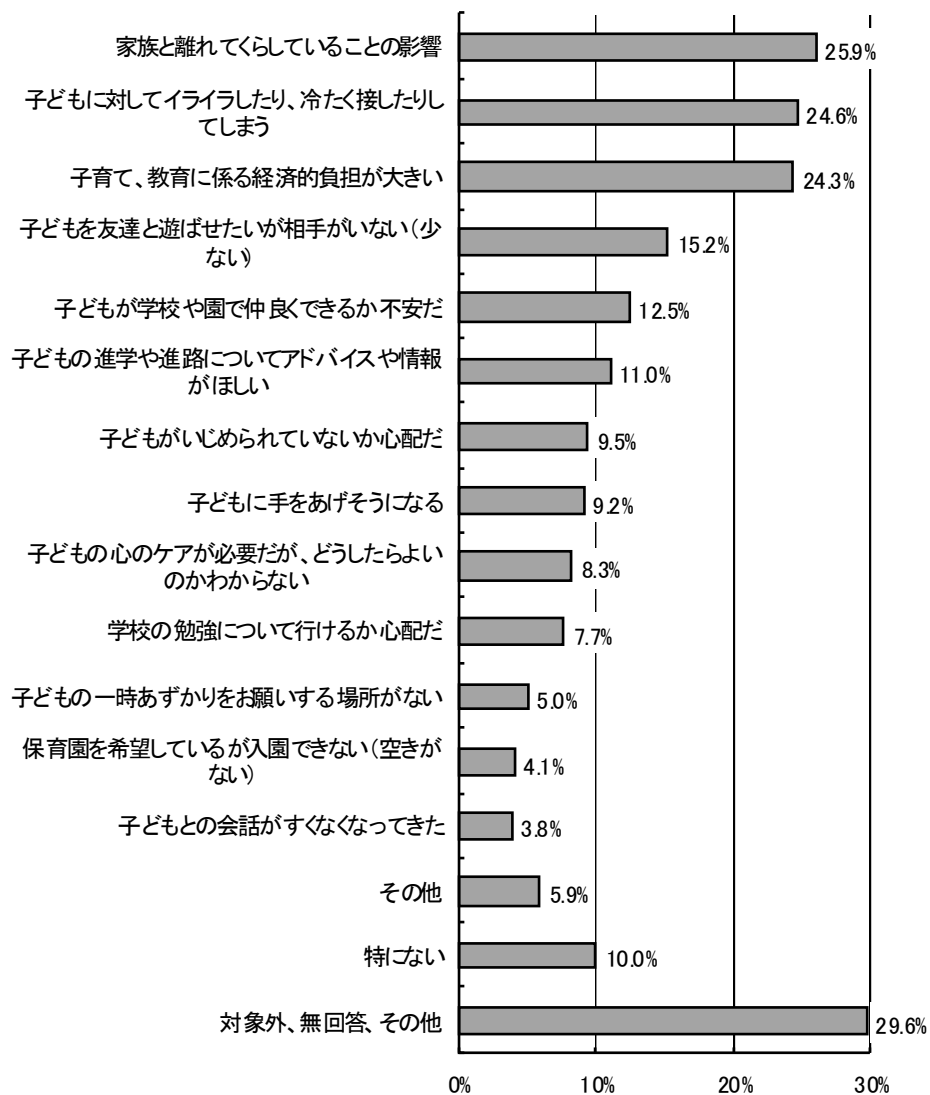
山形県内での相談相手は誰ですか(複数回答)



山形県内の相談相手について聞いたところ、36%が県内に相談できる相手がないとの回答でした。相談相手があると答えた人の相談相手は「友人・知人」、「家族」、「ほかの避難者」の順になっています

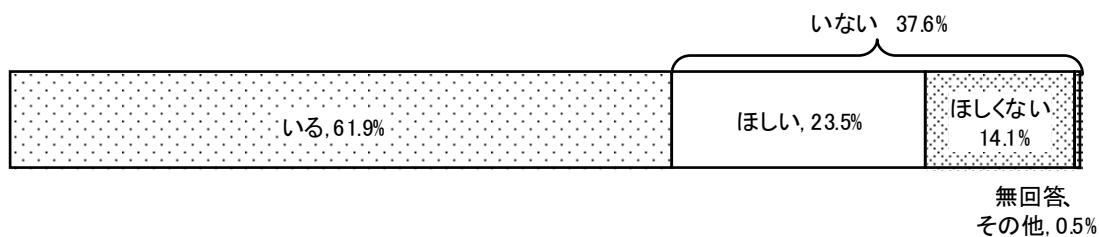
## 6 教育や子育てについて

教育や子育てで困っていること(複数回答)

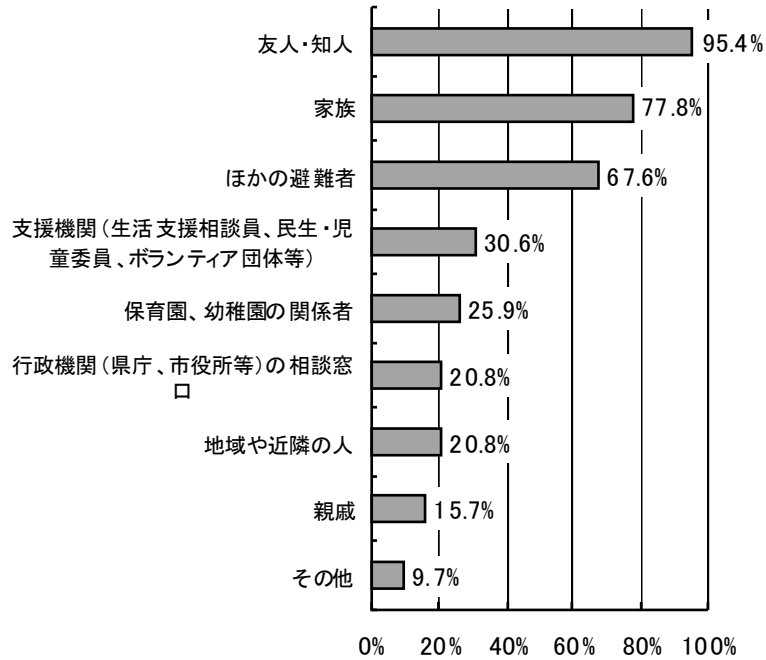


「家族が離れて暮らしていることの影響」と「子どもに対してイライラしたり、冷たく接したりしてしまう」、「子育て、教育に係る経済的負担が大きい」の順になっています。

子育てに関して相談相手はいますか、相談相手は欲しいですか



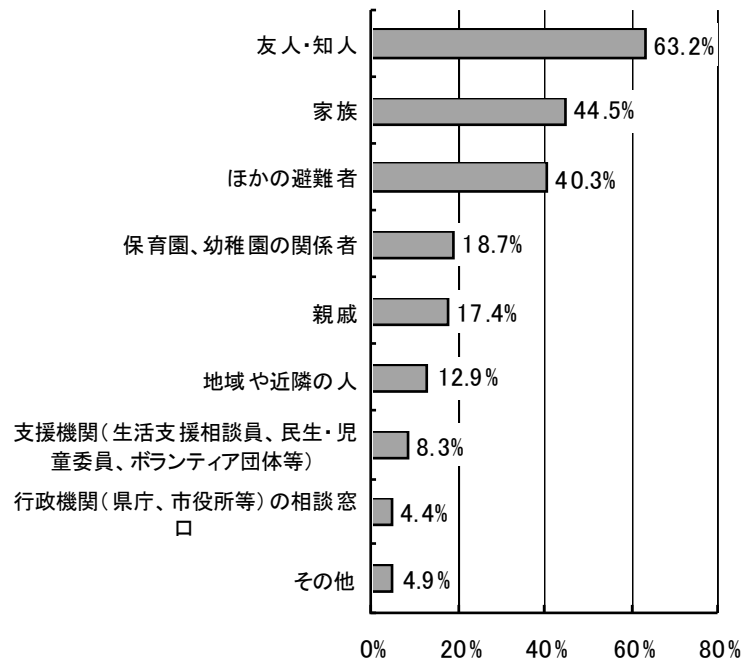
子育てに関して誰に相談したいですか(複数回答)

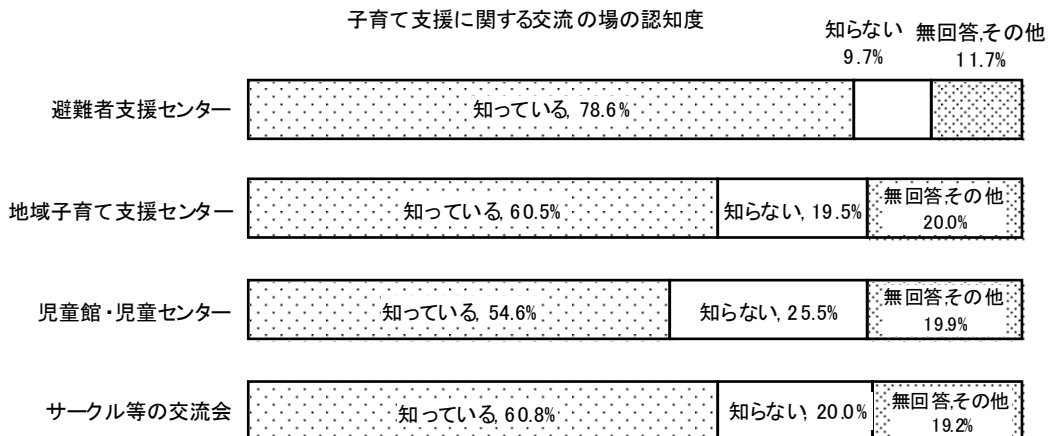


相談相手がおらず、相談相手が欲しいという方が 24%でした。希望する相談相手は、友人・知人が 95%、他の避難者が 78%であり、友人を作れるような環境、他の避難者と交流できるような環境整備が大切であることがうかがえます。

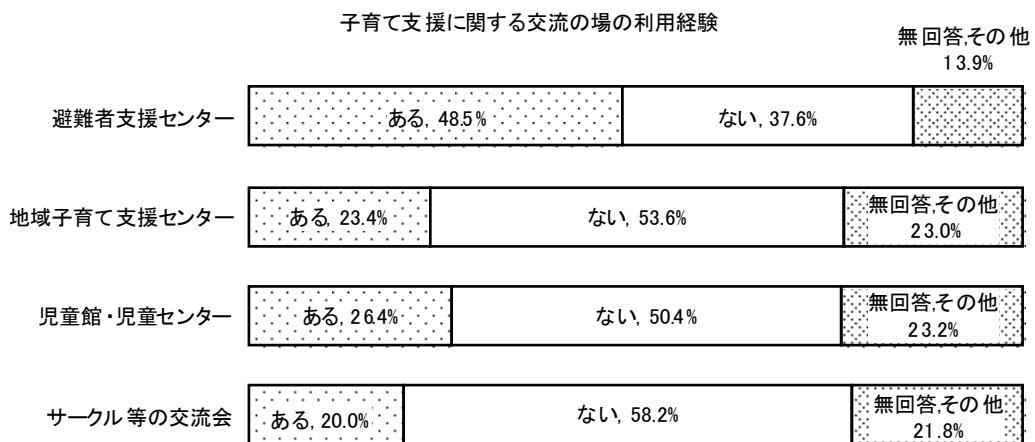
また、生活支援相談員等の支援機関への相談も 31%の方が希望しています。

子育てに関して現在の相談相手は誰ですか(複数回答)





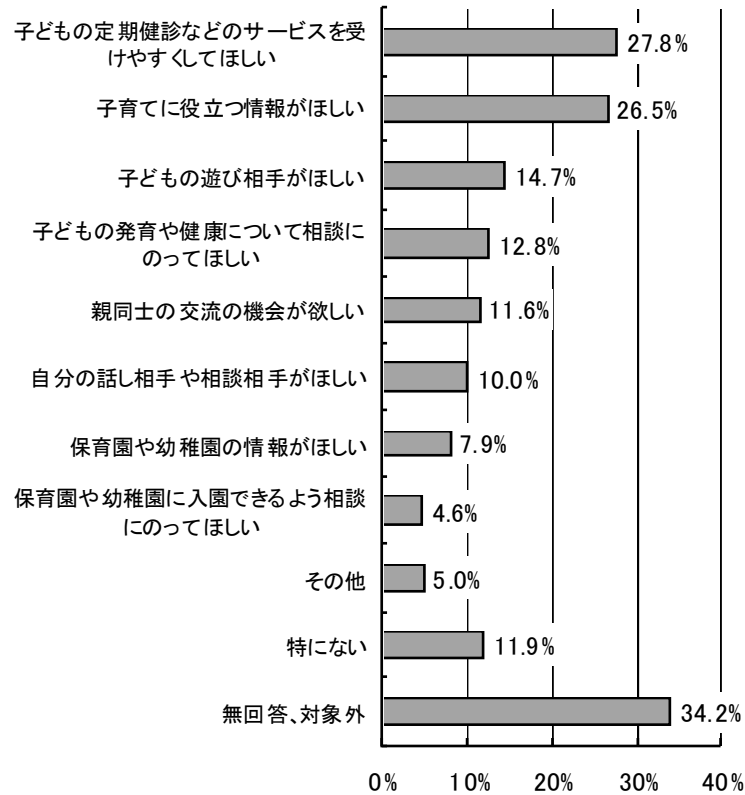
子育て支援機関の認知度については、避難者支援センター（16ポイント増加）、地域子育てセンター（11ポイント増加）、児童館・児童センター（15ポイント増加）、サークル等の交流会（28ポイント増加）と全体的に認知度が上がっています。特にサークル等の交流会の増加が大きくなっています。



子育て支援機関の利用経験については、避難者支援センター（18ポイント増加）、地域子育てセンター（6ポイント増加）、児童館・児童センター（10ポイント増加）、サークル等の交流会（13ポイント増加）と全体的に増えています。



### 子育てに関して望むこと(複数回答)



子育てに関して望むことは「子どもの定期健診などのサービスを受けやすくしてほしい」、  
「子育てに役立つ情報が欲しい」の順でした。

## 7 自由記載欄

支援への感謝、経済的な負担、将来への不安、心の健康、借上げ住宅の延長、住替え、  
情報の提供、交流、冬の生活、子育て等の記載が多い状況でした。



【アンケート様式】

- ★ 各質問の該当する番号に○を付けてください。
- ★ 山形県内のお住まいで代表の方（世帯主の方や、母子避難の場合は保護者の方等）からご記入いただきますようお願いいたします。

※ アンケートは無記名で構いません。個別にご相談が必要な方は、最後に連絡先をご記入ください。

1 世帯の現状について

問 1-1 世帯の現状についてご記入ください。

現在お住まいの 山形県内の市町村		市・町・村		
現在のお住まい		1. 賃貸住宅（県借上げ住宅） 2. 公営住宅（県・市町村営・雇用促進住宅等） 3. 親戚、知人宅 4. 賃貸住宅（自己負担） 5. その他（ ）		
住居の間取り		1. 1R      2. 1K      3. 1DK      4. 1LDK 5. 2K      6. 2DK      7. 2LDK 8. 3K      9. 3DK      10. 3LDK      11. 4LDK以上 12. その他（ ）		
避難元 の住所	県	1. 岩手県 2. 宮城県 3. 福島県 4. その他（ ）		
	市町村	（ ）市・町・村		
避難された方の 住民票の山形県 への異動		1. 今年の3月までに異動した      2. 今年4月以降に異動した 3. 異動していない      4. その他（ ）		
避難理由		1. 避難指示等があった      2. 1以外		
		上記で2. の場合 1. 家屋が損壊し住めない状態になったため 2. 放射線による健康への影響が心配なため 3. その他（ ）		
山形県での避難 の期間と避難し た時期		避難の期間 1. 半年未満    2. 半年～1年    3. 1年以上	避難した時期 平成    年    月	
避難世帯の1か 月の生活費はど のくらいですか		1. 5万円未満      2. 10万円未満      3. 15万円未満 4. 20万円未満      5. 20万円以上		
避難の状況		1. 家族全員で避難      2. 家族の一部で避難		
上で「2. 家族の一部 で避難」を 選んだ場合	現在、避難元に いる家族をお答 えください	※記入者からみて 1. 配偶者    2. 父親    3. 母親    4. 子ども（    人） 5. 祖父母    6. 孫      7. その他（    ）		
	離れている家族 と会う頻度	1. 週1回      2. 月2～3回      3. 月1回 4. 2～3ヶ月に1回    5. その他（    ）		

山形に避難している家族の人数（本人を含む）					人
代表者との続柄	性別	年齢	就業状況	要援護者該当※	就学している場合、学校の種類
本人	1. 男 2. 女		1. 有 2. 無	1. 有 2. 無	1. 保育園 2. 幼稚園 3. 小学校 4. 中学校 5. 高校 6. 短大、大学 7. その他（ ）
	1. 男 2. 女		1. 有 2. 無	1. 有 2. 無	1. 保育園 2. 幼稚園 3. 小学校 4. 中学校 5. 高校 6. 短大、大学 7. その他（ ）
	1. 男 2. 女		1. 有 2. 無	1. 有 2. 無	1. 保育園 2. 幼稚園 3. 小学校 4. 中学校 5. 高校 6. 短大、大学 7. その他（ ）
	1. 男 2. 女		1. 有 2. 無	1. 有 2. 無	1. 保育園 2. 幼稚園 3. 小学校 4. 中学校 5. 高校 6. 短大、大学 7. その他（ ）
	1. 男 2. 女		1. 有 2. 無	1. 有 2. 無	1. 保育園 2. 幼稚園 3. 小学校 4. 中学校 5. 高校 6. 短大、大学 7. その他（ ）
	1. 男 2. 女		1. 有 2. 無	1. 有 2. 無	1. 保育園 2. 幼稚園 3. 小学校 4. 中学校 5. 高校 6. 短大、大学 7. その他（ ）
	1. 男 2. 女		1. 有 2. 無	1. 有 2. 無	1. 保育園 2. 幼稚園 3. 小学校 4. 中学校 5. 高校 6. 短大、大学 7. その他（ ）

※要援護者：ここでは、障がいがある方、介護が必要な方とします。

## 2 「困っていること、不安なこと」「避難者支援への要望」について

問2-1 今の生活で困っていること、不安なことは何ですか。最も困っているものから順に答えてください。（5つまで）

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

1. 生活資金のこと
2. 仕事のこと
3. 住まいのこと
4. 自分や家族の心の健康
5. 自分や家族の身体の健康
6. 育児・子育てのこと
7. 教育のこと
8. 困りごとの相談相手がないこと
9. 生活に関する情報の入手のこと
10. 避難元の情報が入らないこと
11. 家族、友人など人間関係のこと
12. 山形県での冬（雪）の生活のこと
13. 地域にうまくとけこめないこと
14. 放射線の影響のこと
15. 残してきた家や財産のこと
16. 避難元の家族と過ごす時間が少ないこと
17. 避難生活の先行きが見えないこと
18. 避難元との交通に関すること
19. 避難先で必要な行政サービスが受けられないこと
- (内容： )
20. その他 ( )
21. 特にない

問 2-2 避難者に対する山形県内での支援（県、市町村、ボランティア団体等）についてどのように感じていますか。

1. 評価する
2. どちらかといえば評価する
3. どちらかといえば評価しない
4. 評価しない
5. その他（ ）

問 2-3 今後、山形県内での避難者への支援として、期待するものをあげてください。（複数回答可）

1. 生活情報の提供充実
2. 就職に関する情報の提供
3. 生活資金についての相談
4. 住宅に関すること
5. 心のケア
6. 健康増進に関すること
7. 子育て・教育に関すること
8. 戸別訪問による相談の充実
9. 避難者同士の交流に関すること
10. 地域との交流に関すること
11. 各種イベントへの招待
12. 放射線に関する情報の提供
13. 避難元との交通に関すること
14. 冬の生活に関すること
15. その他（ ）
16. 特別な支援は必要ない

問 2-4 今後、避難元の行政機関からの支援として、期待するものをあげてください。（複数回答可）

1. 避難元のお知らせ情報の提供
2. 避難元の復興情報の提供
3. 放射線情報の提供や除染に関すること
4. 就職に関する情報の提供
5. 生活資金についての相談
6. 心のケア
7. 子育て・教育に関すること
8. 避難元自治体との懇話会等の開催
9. その他（ ）
10. 特別な支援は必要ない

問 2-5 山形県内で市町村や、NPO、ボランティア団体等が開催する交流会やイベントなどに参加したことはありますか。

1. ある
2. ない

問 2-5② 問 2-5 で「2. ない」と答えた方はその理由はなんですか。（複数回答可）

1. 開催していることを知らなかった
2. 忙しくて参加する時間がない
3. 交通手段がない
4. 子どもがいて参加するのが大変
5. 他人と話したくない
6. 一人では参加しづらい
7. 特に参加する必要性を感じていない
8. その他（ ）

問 2-6 交流会やイベントの開催に関して、どのような希望がありますか。（複数回答可）

1. 平日に開催してほしい
2. 休日に開催してほしい
3. 家の近くで開催してほしい
4. 参加料金を安く（無料に）してほしい
5. 託児サービスを準備してほしい
6. その他（ ）

### 3 山形での生活について

問 3-1 生活に必要な情報を何から入手していますか。(複数回答可)

1. テレビ
2. ラジオ
3. 新聞
4. パソコン
5. 携帯電話、スマートフォン、タブレット等
6. 回覧板
7. 支援団体等からのチラシ、冊子
8. 避難者支援センター
9. 友人、知人
10. その他 ( )
11. 入手する手段がない

問 3-2 避難元の行政機関からの情報は十分届いていますか。

1. 足りている
2. 不足している
3. その他 ( )

問 3-3 住居に関して困っていることは何ですか。(複数回答可)

1. 住居が狭い
2. 設備や構造
3. 騒音や振動
4. 近隣との人間関係
5. 住居の立地場所
6. 入居期限(最長3年)があること
7. 住み替えが認められないこと
8. その他 ( )
9. 特になし

問 3-4 今後、山形県内での生活はいつまでと考えていますか。

1. 避難指示が解除されるまで
2. 除染が終了するまで
3. 避難元の地域が復興するまで
4. 避難元の住居が復旧するまで
5. 避難元で仕事が見つかるまで
6. 借上げ住宅の提供が続く限り
7. 子どもが学校を卒業するまで
8. 山形県内に定住したい
9. その他 ( )
10. わからない、未定

問 3-4② 問 3-4 の期間は具体的にどの位と考えていますか。

1. 1年以内
2. 1年～3年程度
3. 5年程度
4. 10年程度
5. その他 ( )
6. わからない、未定

問 3-4③ 問 3-4 で「8. 山形県内に定住したい」と答えた方はどのような支援を希望しますか。(複数回答可)

1. 定住支援策に関する情報提供
2. 定住に関する相談窓口の充実
3. 住まいの支援やあっせん
4. 子育てに関する支援
5. 就職に関する支援やあっせん
6. 就農に関する支援
7. 定住への資金援助や貸与
8. その他 ( )
9. 特別な支援は必要ない

## 4 就業・就職について

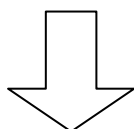
このアンケートを記入している“あなた”のことについて、

問 4-1 就業状況をお答えください。

1. 正規雇用（避難前と同じ職場）                      2. 正規雇用（新しい職場）  
3. 臨時雇用（フルタイム）                      4. 臨時雇用（パートタイム）                      5. 無職

問 4-2 山形県内での就職を希望していますか。

1. 希望する      2. 希望しない（理由：                      ）



※ 以下問 4-2 で「1. 希望する」を選んだ方にお聞きします

問 4-2② 現在、就職活動をしていますか。

1. している      2. していない

問 4-2③ どのような勤務形態を希望しますか。

1. 正規雇用      2. 臨時雇用（フルタイム）      3. 臨時雇用（パートタイム）  
4. 内職

問 4-2④ 今後希望される具体的な業種・職種をお答えください。

業 種	1. 農林・漁業   2. 建設業   3. 製造業   4. サービス業   5. 医療福祉 6. その他(                      )   7. 特に希望なし
職 種	1. 専門技術   2. 管理                      3. 事務                      4. 販売   5. サービス 6. 保安                      7. 農林・漁業   8. 運輸通信   9. 生産工程 10. その他 (                      )   11. 特に希望なし

問 4-3 山形県内の就職で困っていることは何ですか。（複数回答可）

1. 仕事に関する情報が少ない  
2. 希望する業種・職種の求人が少ない  
3. 子どもが保育所等に入れなため働けない  
4. いつまで現在の生活が続くのか先が見えず、就職に踏み切れない  
5. 資格や経験が活かせる仕事が見つからない  
6. 希望する時間帯の求人が少ない  
7. 住居の近くの求人が少ない  
8. 賃金が低い  
9. その他 (                      )  
10. 特にない

## 5 心と体の健康について

このアンケートを記入している“あなた”のことについて、

問 5-1 定期的に健康診断を受けていますか。

1. 山形県内で受けている
2. 避難元で受けている。
3. 受けていない（理由： \_\_\_\_\_）

問 5-2 現在、心身に不調はありますか。（複数回答可）

1. 食欲がない
2. 疲れやすく体がだるい
3. よく眠れない
4. 飲酒や喫煙の量が増えた
5. 憂うつで気分が沈みがち
6. ささいな音やゆれに反応する
7. 以前楽しめたことに楽しめない
8. イライラする
9. 持病が悪化した
10. 頭痛や胃痛がする
11. その他（ \_\_\_\_\_）
12. 特にない

問 5-2② 問 5-2 の症状は避難当初と比べてどうですか。

（複数該当する場合は、全体的な状況をお答えください）

1. 改善している
2. 少し改善している
3. 変化なし
4. 少し悪化している
5. 悪化している

問 5-3 あなたは孤独を感じることはありませんか。

1. よく感じる
2. ときどき感じる
3. 感じない

問 5-4 気分をリフレッシュするために心掛けていることはありますか。（複数回答可）

1. 家族や友人と会う
2. 運動や散歩をする
3. イベントへ参加する
4. サークル活動などに参加する
5. 一人で趣味を楽しむ時間を持つ
6. 外出する
7. その他（ \_\_\_\_\_）
8. 特にない

問 5-5 悩みや困りごとについて、山形県内に相談する相手はいますか。

1. いる
2. いない

問 5-5② 問 5-5 で「2. いる」と答えた方の相談相手はどのような方ですか。（複数回答可）

1. 家族
2. 友人・知人
3. 親戚
4. ほかの避難者
5. 行政機関（県庁、市役所、避難者支援センター等）の相談窓口
6. 支援機関（生活支援相談員、民生・児童委員、ボランティア団体等）
7. 地域や近隣の人
8. その他（ \_\_\_\_\_）



## 6 教育や子育てについて（該当する方のみ回答してください）

問 6-1 お子さんの教育や子育てに関して困っていること、不安に思っていることは何ですか。  
（複数回答可）

1. 保育園を希望しているが入園できない（空きがない）
2. 子どもの一時あずかりをお願いする場所がない
3. 子どもの心のケアが必要だが、どうしたらよいかわからない
4. 子どもに対してイライラしたり、冷たく接したりしてしまう
5. 子どもに手をあげそうになる
6. 子どもとの会話がすくなくなってきた
7. 子どもを友達と遊ばせたいが相手がない（少ない）
8. 子育て、教育に係る経済的負担が大きい
9. 家族と離れてくらしていることが子どもの成長に影響を与えている
10. 子どもが学校や園で仲良くできるか不安だ
11. 子どもがいじめられていないか心配だ
12. 学校の勉強について行けるか心配だ
13. 子どもの進学や進路についてアドバイスや情報がほしい
14. その他（ )
15. 特にない

問 6-2 子育てに関して山形県内で身近に相談できる人はいますか。

1. いる
2. いない

問 6-2② 問 6-2 で「2. いない」と答えた方は相談相手がほしいと感じていますか。

1. はい
2. いいえ

問 6-2③ 問 6-2②で「1. はい」と答えた方はどういう人に相談したいですか。（複数回答可）

1. 家族
2. 友人・知人
3. 親戚
4. ほかの避難者
5. 行政機関（県庁、市役所等）の相談窓口
6. 保育園、幼稚園の関係者
7. 支援機関（生活支援相談員、民生・児童委員、ボランティア団体等）
8. 地域や近隣の人
9. その他（ )

問 6-2④ 問 6-2 で「1. いる」と答えた方の相談相手はどのような方ですか。（複数回答可）

1. 家族
2. 友人・知人
3. 親戚
4. ほかの避難者
5. 行政機関（県庁、市役所等）の相談窓口
6. 保育園、幼稚園の関係者
7. 支援機関（生活支援相談員、民生・児童委員、ボランティア団体等）
8. 地域や近隣の人
9. その他（ )

問 6-3 山形県内に次のような交流の場があることをご存知ですか。

また、利用したことがありますか。

施設等の名称	概 要	施設等の存在を	利用したことが
避難者 支援センター	避難者のための情報提供や交流の場 で、市町村に設置 (設置市町村：山形市・米沢市 等)	1. 知っている 2. 知らない	1. ある 2. ない
地域子育て 支援センター	市町村が設置している子育て中の親 子の交流、子育ての相談、講習等を実 施 (県内 33 市町村に 80 箇所設置)	1. 知っている 2. 知らない	1. ある 2. ない
児童館・ 児童センター	児童の自由な活動や遊びの場を 提供する施設	1. 知っている 2. 知らない	1. ある 2. ない
サークル等の 交流会	子育て支援 N P O や母親同士の 育児・子育てサークル等が開催	1. 知っている 2. 知らない	1. ある 2. ない

問 6-4 お子さんの教育や子育てに関して望むことは何ですか。(複数回答可)

1. 子育てに役立つ情報がほしい
2. 子どもの遊び相手がほしい
3. 自分の話し相手や相談相手がほしい
4. 親同士の交流の機会が欲しい
5. 子どもの発育や健康について相談にのってほしい
6. 保育園や幼稚園の情報がほしい
7. 保育園や幼稚園に入園できるよう相談にのってほしい
8. 子どもの定期健診などのサービスを受けやすくしてほしい
9. その他 ( )
10. 特にない

■ 自由記載欄 (避難生活で感じていることなどをお書きください)

悩みや困りごとなどについて、個別にご相談したい方は連絡先をご記入ください(さしつかえなければ相談内容を自由記入欄にご記入ください)。ご相談等のため、お名前、連絡先等の情報を他の行政(専門)機関や生活支援相談員等に提供することをあらかじめご了承願います。

(個別のご相談が不要な方は記入不要です。)

お名前	
山形県内の住所 と電話番号	住所  電話

アンケートにご協力いただきありがとうございました